

# 社会福祉学部 福祉創造学科 【 子ども家庭福祉コース 】 履修モデル

## 学部・学科の教育目標

### 社会福祉学部

臨床福祉の精神を培い、社会福祉に関する科学的な知識と技術を修得し、人々が幸せに生きる社会の構築に真摯に努める専門的な実践力を備えた人を育成する。

### 福祉創造学科

広く地域社会において福祉社会の構築に貢献できる実践力を身につけた社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、スクールソーシャルワーカー等の育成を目的としている。

そのため、講義から演習さらに実習への学習プログラムを大切にし、社会福祉の実践に必要な価値観、専門的知識と技能を修得することが教育目標である。

## 子ども家庭福祉コース：

子どもの最善の利益を追求する立場から、家庭も含めて子どもが安心できる生活や子どもの成長・発達をサポートできる専門的な人材を養成します。

※なお各資格により選択科目が違います。2 資格科目の主な科目を掲載しています。

### 1 年次

#### ■ 社会福祉の基礎について学ぶ

「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」「社会福祉入門Ⅰ・Ⅱ」「福祉マインド論」

「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルスキル」

### 2 年次

#### ■ 社会福祉の理論と現場の実際について学ぶ

「基礎ゼミナールⅢ・Ⅳ」「ソーシャルワーク演習」「ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ・Ⅱ」

「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ」「ソーシャルワーク実習Ⅰ」「子ども・家庭ソーシャルワーク」

### 3 年次

#### ■ 社会福祉の理論体系を学んだ上で、現場を実際に体験し、多角的な視点について学ぶ

「研究演習Ⅰ・Ⅱ」「社会福祉の原理と政策Ⅰ・Ⅱ」「家庭支援論」「スクールソーシャルワーク論」

「ソーシャルワーク実習指導Ⅲ・Ⅳ」「ソーシャルワーク実習Ⅱ」「ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ」

### 4 年次

#### ■ 社会福祉の専門職としての力量を高めるため、研究演習において社会福祉の実践力を深化させる

「研究演習Ⅲ・Ⅳ」「社会福祉特殊講義」「精神保健福祉特殊講義」「スクールソーシャルワーク演習」

「スクールソーシャルワーク実習指導」「スクールソーシャルワーク実習」





